

令和 4 年 6 月 2 日

登録番号 15-017
氏名 京里美

登録番号 18-006
氏名 鶩見慎一

大阪市地域公共人材活動報告書

1 派遣日時 令和4年 5月 30日（月曜） 19:00 ~ 21:00
(第2回次)

2 派遣場所 特定非営利活動法人ここから100

3 参加人員 8人 (依頼団体4名、公共人材2名、事務局2名)

4 活動内容

① 依頼内容（派遣通知書より）

小学校校門前の空き家を活用して、子ども及び子育て世代、また在住外国人など若年層や現役世代層を中心とした活動のための場所を提供するにあたり、法人としての全体構想づくり、事業及び財源の計画づくり（資金獲得方法を含む）などを支援してもらいたい。支援に当たっては、法人が持つ資源（ひと、もの、お金）を有効に活用できるよう支援してもらいたい。とりわけ、人生経験豊富なアクティブシニアの方々が多数当法人の事業に参加しているので、活躍できるようしたい。

② 支援内容

1. 独居高齢者の賃貸物件の進捗状況について

ご本人様の体調が思わしくなく、体調が回復する迄しばらく様子を見ることにする。人材から、具体的に周辺物件の提案を数件しており、ご本人様は、大変喜んでおられた。

2. コカコーラとの自動販売機コラボ広告の進捗状況について

具体的な設置場所を数か所提案したが、スペースや傾斜などの問題で契約にはいたっていない。既に窓口との接点は出来ており、引続き、適当な物件があれば提案し、収益化につなげていく。

3. スペース貸しについて

現在、木・金は固定で、健康マージャンを主催しているとのこと。

・他の空き曜日についての提案

毎週月曜とかを固定で、一定期間をお試し期間として、起業や教室を開きたいと考えている人、自分の趣味などの作品を知ってほしいと考えている人などチャレンジの機会として低価格又は無償(地域のコミュニケーションスポットとして)で提供など助言をしました。

4. 子ども食堂の担い手について

学生さんが6、7月はどうしても難しいとのこと。

・学生さんのスケジュールに合わせるのではなく、毎月テーマを変えてイベント的に開催さ

することを提案

ex) 学生枠 8月

企業枠 8月以外

ホテル、ココ壱番屋、ピザなど食品を扱う企業にメニューから食材、調理まで担ってもらい、企業の CSR を兼ねチラシで告知

5. 地域コミュニティ施設としての役割(ここに来たら誰かと会える、何でも相談できるなど)

・小さなことで関われるツールを整備することを助言

善意の傘立て 困ったときの「ここから 100」

無料の図書館 子どもたちのちょっとした立ち寄り先として

子どもの見守り 元気な高齢者とのかかわり

・理事会メンバーの資格など

・行政書士(公正証書、資産開示)

・生前整理診断士(介護保険外) 遺品整理

・カフェ&相談会 終活

6. 信託プラン(一般社団法人 終活協議会/憩いコーポレーション(株))

1万円のみで生涯無料見守りサービス(生存確認)

住宅販売の標準セットとして提案 収益化(紹介手数料)

売込先のご提案 不動産管理会社(大手分譲マンション開発など)

※緊急連絡先がない場合の連絡先として登録料 収益化(+300 円など)

7. 相談案件

心理的瑕疵物件の販売(京都市右京区)

③ 人材としての所感

今回は、具体的な賃貸物件やコカコーラとの自動販売機ラッピング広告コラボ企画の進捗状況を確認するとともに、そのプラッシュアップを行った。今回の自動販売機の設置場所は契約とはならなかつたが、収益化の仕組はできたので、確実に成果は見られると思われる。今回も団体の方からの相談や手掛けている案件の報告で、人材から具体的な収益化のスキームを提案し、特に信託プランの見守りサービスは、不動産絡みの相続案件よりも大きな収益の柱になりうると考える。今回は理事会で 3 名の理事が参加されお話を聞かせていただきました。今回で最後の派遣となりましたが、私自身も関心のある案件もあり、引き続きサポートができればと思っております。

人材としての所感

今回は新たに見守りサービスの信託プランの話がでた。前回までに話が上がってこなかつた内容だったので強みに気づく良い機会になったと考える。

信託プランについても大きな収益の柱になる可能性がある。その可能性を示せたことで前進に繋がった。3回派遣の予定だったが内容がまとまってきたこともあり、今回は2回の派遣でまとめを行うことになった。

